

笈川小学校だより

おいかわ

10月号

令和7年 9月29日発行

文責 校長 前田 敬

4年宿泊学習



9月17日(水)・18日(木)の1泊2日の日程で、4年生が、会津自然の家において、勝常小学校と合同で宿泊学習を行いました。1日目は、「フィールドアスレチック」や「宇宙大作戦」を体験し、夜は「ナイトハイク」を楽しみました。2日目は、生憎の雨模様でしたが「カヌー」を行いました。中でも、「宇宙大作戦」では、ロープを使って崖を下る「ブラックホール」に悪戦苦闘しながら、友達と助け合い協力し合って課題を解決することができました。2日間を通して、5分前行動や元気な挨拶がしっかりとでき、心も体も一回り大きく成長してくれました。

交通安全鼓笛パレード



9月12日(金)、「交通安全鼓笛パレード」を行い、村民の皆様には交通安全を呼びかけました。天候にも恵まれ、小学校から保育所までの往復を、元気に最後まで素晴らしい演奏を披露することができました。保護者や地域の皆様には、子ども達へ温かい声援をいただき、ありがとうございました。

今回のパレードを最後に引退する6年生。下級生をよくリードしてくれました。ご苦労様でした。最後の鼓笛移杖式に向け、引継ぎも頑張ってもらいたいと思います。

9月校長講話より(概要)

「本当の正義の味方」

(前略) 皆さんにはそれぞれ好きな正義の味方(ヒーロー)がいろいろいるとは思いますが、皆さんになってもらいたい正義の味方がいます。それは「アンパンマン」です。でも、アンパンマンって、あまり格好良くないですよ。顔はまん丸で変身もしないし、武器はアンパンチだけで相手を倒すビームや戦う剣とかもない。

では、どうして皆さんにアンパンマンになってもらいたいかわかりますか。それは、アンパンマンだけちょっと違った正義の味方だからです。ウルトラマンも仮面ライダーも地球や世界の平和を守るために悪者と戦います。それが仕事なわけです。確かにアンパンマンも悪いことをするバイキンマンと戦いますが、アンパンマンは少し違います。アンパンマンの仕事は、困っている人がいたら助けに行く、お腹がすいている人がいたら、自分の顔を食べさせてお腹いっぱいにしてあげる。それがアンパンマンの最も大切な仕事なのです。アンパンマンのすごいところはそれだけではありません。いつも意地悪ばかりするバイキンマンでさえ、困っていたり死にそうになったりすると助けてあげるのです。

本当の正義の味方とは、「困っている人がいたら、誰だろうと当たり前のように助けたり、親切にしてあげられたりできる人」だと校長先生は思います。学級の中で、意地悪をされている人がいたり、困っている人がいたりしたら、見て見ぬふりをするのではなく、当たり前のように助けてあげる。そんなアンパンマンのような心をもった本当の正義の味方に皆さんになってほしいと思っています。

でも、アンパンマンの絵本が出た当時、「顔を食べさせるなんて残酷だ。」という批判がありました。それに対して、アンパンマンの作者である「やなせたかし」さんはこう答えたそうです。「私がこの絵本で一番描きたかったのは、お腹をすかせた人に顔を食べさせるアンパンマンが、元気をなくしてふらふらになることです。正義を行い、人を助けようとしたら自分が傷つくことを覚悟しなければならない。自分が食べ物をあげてしまったら、自分が飢えるかもしれない。いじめられている人をかばったら、自分がいじめられるかもしれない。それでも、どうしてもその人を助けたいと思う時、人は本当の勇気がわいてくるのです。」

皆さんもアンパンマンのように本当の勇気を持ち、困っている人がいたら、当たり前のように助けてあげる人になってくれたらいいなと校長先生は願っています。

全国学力・学習状況調査の結果について

4月17日(木)に6年生で実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について公表いたします。

<教科別平均正答率>

教科	国語	算数	理科
本校			

<成果と現状>

- (国語) 目的や意図に応じて、要約したり詳しく書いたりすることができています。
- (算数) 棒グラフや表などを見て、項目間の関係などを読み取ることができています。
- (理科) 自然の現象を日常生活と結び付けて理解することができています。
- (質問紙) 「将来の夢や目標を持っている」「自分には良いところがある」など自分のことを肯定的に捉えている児童が多くいます。また、それを支える教員、友達など「認めてくれている」と感じている児童が多くいます。

<課題と改善策>

- (国語) 全体的に文章を読み取る力が弱いです。読み取り方をしっかりと身に付けさせます。
- (算数) 数学的な見方や考え方を問う問題が苦手です。日常生活と関連付けて課題を設定したり、数学的活動の充実を図ったりしていきます。
- (理科) 実験の結果から追実験を考える問題が苦手です。実験の結果を話し合っただけで考察したり、考察したことを振り返ったり時間を設定していきます。
- (質問紙) 友達の意見を聞いて自分の意見を重ねたり、深めたりすることが不十分です。友達の意見をよく聞いて質問したり、自分の考えを述べたりする機会を増やしていきます。